

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成22年 8月17日（火）曜日 午前・ <del>午後</del> 2時00分 ～ 午前・ <del>午後</del> 3時00分 （1.0）時間	
実 施 場 所	都城市コミュニティーセンター	
実施課題及び その他の事項	人権学習 ○人権意識の高揚を目指して	
講 師	住 所	都城市姫城町6-21
	電話番号	0986-23-9545
	氏 名	石 井 秀 信(都城市教育委員会 生涯学習課 社会教育指導員)
参加者数	男__0__人 女__1__人 計__1__人	
実施延回数	1 回目	
<p>【感想と反省】</p> <p>普段の生活の中で人権を意識して過ごすことはあまりない。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>しかし、人権はとても大切なものであるという思いを新たにした。自分の人権はも</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>ちろん相手の人権、そして子どもの人権も同じように大切にしていきたい。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>講師の先生のユーモアを交えた話し方がよかった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>		

※年度末にまとめて提出

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成22年 9月 3日 ( 金 ) 曜日 午前・ <del>午後</del> 6時30分 ~ 午前・ <del>午後</del> 9時00分 (2.5) 時間	
実 施 場 所	高崎福祉保健センター	
実施課題及び その他の事項	食育についての学習 ○栄養のバランスのとれたお弁当作り	
講 師	住 所	高崎福祉保健センター
	電話番号	0986-62-4411
	氏 名	坂 下 章 子(高崎総合支所 健康福祉課 高崎福祉保健センター栄養士) 都城市食生活改善推進員連絡協議会の皆様 (6名)
参 加 者 数	男 <u> 7 </u> 人 女 <u> 26 </u> 人 計 <u> 33 </u> 人	
実施延回数	2 回 目	
<p>【感想と反省】</p> <p>親子でお弁当作りに参加できてとても楽しかった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>グループごとに講師がついてくださり、低学年の子ども連れでも心強かった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>ラップで海苔巻きを作るのが難しく悪戦苦闘した。しかし、慣れるとコツが分かり</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>後始末も楽でいいアイデアだと思った。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>時間が足りずに、その場で食べることはできなかったが、彩りもきれいで、家庭で</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>も作ってみたいとなった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>		

※年度末にまとめて提出

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成22年11月14日（日）曜日 <del>午前</del> ・午後10時00分 ～ 午前・ <del>午後</del> 0時00分 （2.0）時間	
実 施 場 所	東霧島神社	
実施課題及び その他の事項	和太鼓体験教室 ○和太鼓演奏体験	
講 師	住 所	
	電話番号	
	氏 名	川 畑 政三郎(龍神太鼓指導者)
参加者数	男 <u>  8  </u> 人    女 <u> 18 </u> 人    計 <u> 26 </u> 人	
実施延回数	3            回目	
<p>【感想と反省】</p> <p>最初は、どれくらいの強さで打てばよいのか加減が分からずに不安だったが、心地</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>よい音が響くようになりうれしかった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>楽譜はなく、講師の動きを見ながら口ずさむリズムをよく聞いて練習していくうち</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>にだんだんと曲になっていくのが分かった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>分担を決めて2つに分かれて交互に打つことで音に重なりができた。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>みんなで何回も繰り返す内に、汗がにじみ、体も心も熱くなった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>		

※年度末にまとめて提出

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成22年11月21日（日）曜日 午前・午後 9時00分 ~ 午前・午後 12時00分 （3.0）時間	
実 施 場 所	高崎福祉保健センター	
実施課題及び その他の事項	子どもの健全育成 ○高崎地区PTA研究大会への参加 ○講話「自己肯定感を高める子育ての在り方」	
講 師	住 所	南九州大学人間発達学部
	電話番号	
	氏 名	渋 沢 透（南九州大学人間発達学部 教授）
参加者数	男 5 人 女 13 人 計 18 人	
実施延回数	4 回目	
<p>【感想と反省】</p> <p>高崎地区小・中学校代表児童生徒の作文発表があり、心温まる思いだった。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>講話「自己肯定感を高める子育ての在り方」では、子どもの自己肯定感の希薄化と</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>いう問題に焦点を当てて、背景にある社会の変化を見定め、子育ての課題について考</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>えさせられた。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>子どもの自己肯定感を高めるには、まず親自身の自尊感情（自己肯定感）を保つこ</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>とが大切であり、「子育てのシャドウワーク化」から脱却し、子育ては一番大切なこ</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>ととして認識されるべきであるという言葉に共感できた。</p>		

※年度末にまとめて提出

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成22年12月 4日（土）曜日 午前・ <del>午後</del> 1時30分 ～ 午前・ <del>午後</del> 3時30分 （2.0）時間	
実 施 場 所	都城市中央公民館 大集会室	
実施課題及び その他の事項	人権学習 ○都城市人権啓発推進大会への参加 ○講話「子どもの人権 子ども発達と育児支援」	
講 師	住 所	特定非営利活動法人 子ども虐待防止みやざきの会
	電話番号	
	氏 名	甲 斐 英 幸（子ども虐待防止みやざきの会 会長）
参加者数	男 <u> 3 </u> 人 女 <u> 2 </u> 人 計 <u> 5 </u> 人	
実施延回数	5 回目	
<p>【感想と反省】</p> <p>虐待の歴史的背景や様々な家庭環境における育児支援の在り方を、ご自身の体験</p> <p>と多くの資料を基に話をされた。</p> <p>それぞれの時代が抱える問題が、子ども達へも大きな影響を与えていることが分か</p> <p>った。</p> <p>子ども達の人権意識を構築していく家庭教育の大切さと、育児支援のもつ効果に気</p> <p>付くことができた。</p>		

※年度末にまとめて提出

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成23年 2月 4日（金）曜日 <del>午前</del> ・午後10時00分 ～ <del>午前</del> ・午後 11時50分 （1.8）時間	
実 施 場 所	都城市総合文化ホール 中ホール	
実施課題及び その他の事項	家庭教育の在り方 ○都城市青少年健全育成市民大会及び都城市家庭教育振興大会への参加	
講 師	住 所	
	電話番号	
	氏 名	石 川 結 貴（作家）
参加者数	男 <u> 2 </u> 人 女 <u> 3 </u> 人 計 <u> 5 </u> 人	
実施延回数	6 回目	
<p>【感想と反省】</p> <p>講演「不安な時代を生きる子ども達をどう支えるか」で、二極化する家庭（がんばりすぎる家庭とがんばることをしない家庭）と無縁社会の中で居場所を見付けられない子ども達の生きづらさに触れ、「つながり」を求める子ども達のために何が必要かを具体的に話された。</p> <p>不安な子どもと向き合うためには、大人の価値観・考え方を一方的に押しつけないこと、答えを急がないこと、子どもの心の声を聞くことが大切であることなど、共感できる点が多かった。</p>		

※年度末にまとめて提出

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成23年 3月 1日（火）曜日 <del>午前</del> ・午後10時30分 ～ 午前・ <del>午後</del> 2時00分（2.0：休憩は除く）時間	
実 施 場 所	UMKテレビ宮崎、宮崎県物産貿易振興センター	
実施課題及び その他の事項	研修視察 ○UMKテレビ宮崎見学、宮崎県物産貿易振興センター見学	
講 師	住 所	UMKテレビ宮崎：宮崎市祇園2丁目78番地 宮崎県物産貿易振興センター：宮崎市宮田町1-6
	電話番号	UMKテレビ宮崎：0985-31-5211 宮崎県物産貿易振興センター：0985-22-7389
	氏 名	諸岩（UMKテレビ宮崎総務部）、技術スタッフ
参加者数	男 <u>  1  </u> 人 女 <u>  5  </u> 人 計 <u>  6  </u> 人	
実施延回数	7 回目	
<p>【感想と反省】</p> <p>UMKテレビ宮崎の制作スタジオ、制作サブ、ニューススタジオなどを見学した。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>総務部と技術スタッフの方に、実際に操作しながら丁寧に説明してもらってよかつた。ニューススタジオではキャスター体験もさせていただき、番組がどのようにして作られているのかや、放送局で働く人たちの気持ちや様子を肌で感じる事ができた。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>宮崎県物産貿易振興センターには、県内の特産品が集められており、宮崎と宮崎の物産のよさを再確認することができた。</p>		

※年度末にまとめて提出

## 家庭教育学級実施記録簿

実 施 日	平成23年 3月 9日 ( 水 ) 曜日 午前・ <del>午後</del> 7時30分 ~ 午前・ <del>午後</del> 8時30分 (1.0) 時間	
実 施 場 所	都城市立高崎小学校 図書室	
実施課題及び その他の事項	閉級式 ○平成22年度家庭教育学級のまとめと反省	
講 師	住 所	
	電話番号	
	氏 名	
参加者数	男 <u>4</u> 人 女 <u>9</u> 人 計 <u>13</u> 人	
実施延回数	8 回目	
<p>【感想と反省】</p> <p>本年度の学習活動のまとめと反省を行った。学級長による学習活動報告と予算収支決算報告があり、1年間の活動を振り返ることができた。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>本年度は、口蹄疫の発生で開級式を行えない中でのスタートとなったが、学級生の意識の高さと協力によって、その他の計画はほぼ予定通り実行することができた。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>次年度もぜひ家庭教育学級に参加してもらい、活動をさらに充実させていきたい。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>		

※年度末にまとめて提出